

部活動の活動方針

千葉県立 安房 高等学校

校長名 石井 浩己

<p>教育目標</p>	<p>文武両道 質実剛健 文武両道・質実剛健の校訓のもと、技術・競技力の向上に加え、自ら学ぶ姿勢や仲間と協力する姿勢、高い目標に向かい創意工夫しチャレンジする力など生徒の人間力向上を図る。</p>
<p>部活動の基本方針</p>	<p>①適切な指導</p> <p>千葉県教育委員会が策定したガイドラインに則り、「生徒の心身の健康管理」「事故防止」及び「体罰・ハラスメントの根絶」を徹底する。顧問と生徒、また生徒同士でのコミュニケーションの充実による意欲の向上と生徒が主体的に取り組む力の育成を図りながら、生徒の進路実現に向けた学習目標が達成できるよう効果的な運営を行う。また専門的な指導者等の助言をもとに安全で効率的な活動を推進する。</p> <p>②適切な活動時間</p> <p>原則として週2日以上 of 休養日を設ける。なお、競技や種目の特性等で上記の基準によりがたく、活動した場合は年間の休養日の週平均が2日以上となるよう、休養日を他の日に振り替える。</p> <p>公式戦、大会等がない限り、定期考査1週間前から定期考査中の部活動は原則禁止とする。</p> <p>③事故防止</p> <p>顧問、生徒は事故等の未然防止のため、環境整備・安全点検を行い、安全第一に活動できる環境を整える。また事故等発生時の初期対応、連絡体制を確認する。(応急処置・救急車要請、AEDの使用など管理職や保護者への連絡等)</p> <p>④その他</p> <p>保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができない大切なことであることから、顧問として指導に関する方針・年間計画等を明確にし、保護者に示す。</p>

高等学校学習指導
要領（平成30年3月告
示）

部活動の意義

※下記の留意点や活動の意義を踏まえ、生徒が部活動を通じて大きく成長できるように教職員が全力で支援していく。

生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成を資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。その際、学校や地域の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。

- 自主性、協調性、責任感、連帯感などを育成する。
- 自己の力の確認、努力による達成感、充実感をもたらす。
- 互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や年次を離れて仲間や指導者と触れ合うことにより豊かな人間関係の形成につながる。